

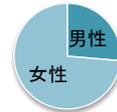
「滋賀の医療福祉を守り育てる」県民フォーラム 参加者アンケート結果(H29)

<フォーラム参加者数> 200
 <アンケート回答者数> 72 (回収率:36%)

問1 あなたの性別は？

	人数	率
1. 男性	19	26.4%
2. 女性	53	73.6%
不明	0	0.0%
合計	72	100.0%

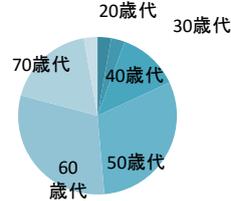
【性別】



問2 あなたの年齢は？

	人数	率
1. 20歳代未満	0	0.0%
2. 20歳代	2	2.8%
3. 30歳代	2	2.8%
4. 40歳代	9	12.5%
5. 50歳代	22	30.6%
6. 60歳代	22	30.6%
7. 70歳代	13	18.1%
無記入	2	2.8%
合計	72	100.0%

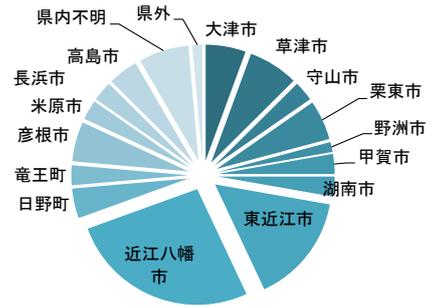
【年齢】



問3 あなたのお住まいの地域は？

	人数	率
大津市	4	5.6%
草津市	5	6.9%
守山市	2	2.8%
栗東市	4	5.6%
野洲市	1	1.4%
甲賀市	2	2.8%
湖南市	2	2.8%
東近江市	11	15.3%
近江八幡市	19	26.4%
日野町	3	4.2%
竜王町	2	2.8%
彦根市	4	5.6%
米原市	2	2.8%
長浜市	2	2.8%
高島市	3	4.2%
県内(不明)	5	6.9%
県外(東京)	1	1.4%
合計		100.0%

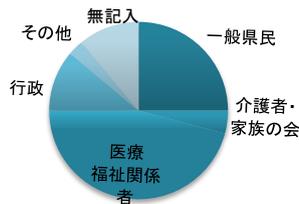
【居住地域】



問4 あなたの職種は？

	人数	率
1. 一般県民	18	25%
2. 介護者・家族の会	3	4%
3. 医療福祉関係者	33	46%
4. 行政関係者	8	11%
5. その他	2	3%
6. 無記入	8	11%
合計	64	100.0%

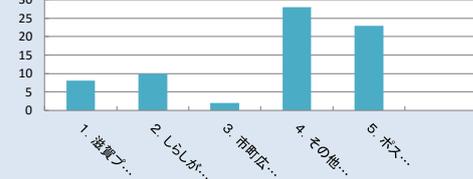
【職種】



問5 フォーラムの開催を何でお知りになりましたか？(複数回答)

	人数
1. 滋賀プラスワン	8
2. しらしがメール	10
3. 市町広報紙	2
4. その他()	28
5. ポスター・チラシ()	23

【フォーラム開催情報の入手方法】

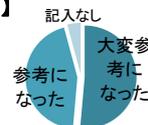


問6 本日の内容はいかがでしたか？

(記念講演)

	人数	率
1. 大変参考になった	37	51%
2. 参考になった	32	44%
3. あまり参考にらなかった	0	0%
記入なし	3	4%
合計	72	100%

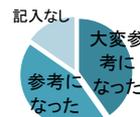
【記念講演】



(啓発劇)

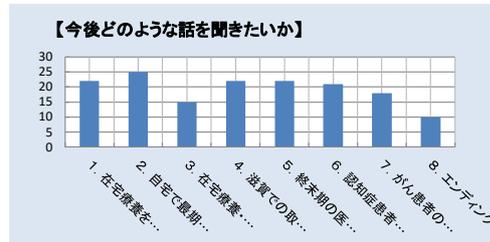
	人数	率
1. 大変参考になった	29	40.3%
2. 参考になった	32	44.4%
3. あまり参考にらなかった	0	0.0%
記入なし	11	15.3%
合計	72	100.0%

【啓発劇】



問7 今後どのような話を聞きたいですか？(複数回答)

1. 在宅療養を支援するサービス、しくみ	22
2. 自宅で最期を迎えるには	25
3. 在宅療養・介護・看取りの体験談	15
4. 滋養での取り組みについての実践報告	22
5. 終末期の医療とケア	22
6. 認知症患者のケア・介護	21
7. がん患者の療養・緩和ケア	18
8. エンディングノート	10



※問5 フォーラム開催情報の入手について

- (4. その他 ())
 (5. ポスター・ちらしの入手元)

職場	7
創造会議WG・創造会議メール	5
フェイスブック	3
在宅保健師の会	3
知人	3
新聞	2
研修会(ケアマネ協等)	2
社会福祉協議会	2
G-NET・図書館・介護者の会・地域包括	各1

問8 フォーラムに参加された感想など

一般県民男性	・大変よかったです。勉強になりました。
	・延命治療について具体的に伺いき実際に正月に家族に話してみます。本当に具体的によくわかりました。
	・在宅看取りのケア関係と医療の関係を。
	・もう一度柳田邦夫氏の話を知りたい(今年甲賀市で聞いた)
一般県民女性	・看取る相手がだれかによって家族のかかわり方が違ってきます。看取りについて最小限関わる家族がどうするかどうしたいかをの大切さがよくわかりました。男性が人に頼ることのトレーニングをせよ、この言葉大変参考になりました。専門職でなく家族の立場からの考えを話して下さった事本当に参考になりました。自分も伝えていきたいと思います。
	・大変参考になりました。
	・自分の終活について考えさせられました。介護しているのは息子なので息子を看取ってからでないと死ねないです。
	・劇、とってもおもしろかったです。現実についておこってもおかしくない問題なので 日ごろから家族のコミュニケーションが大切だと思いました。
	・啓発劇: ユーモアも入り現実味のある劇で最後までしっかり見る事が出来た。裏方のスタッフの準備や努力や苦勞がわかる。おじいちゃんより父の方が年上に見えておもしろかった。このような状況になったときの流れやどうしていったらよいのかとても参考になった。本日は参加してよかった。
	・現在母が病院の療養棟内で治療を受けています。毎日ささやかですが、リハビリをするために病院に通っています。夫の母はアルツハイマーの認知症なので不安が高いためずっと一人にしておくと、悩むことが多いので、デイサービスやショートステイを利用しています。なかなかゆっくりできませんが助かっています。でも私趣味を楽しんでいますよ。
	・金子さんのお話を聞かせていただきたいと思いつけていただきました。よかったです。
	・「生き方」「逝き方」という言葉が心に残りました。家族に今日お聞きした話を伝え話したいと思いました。ありがとうございました。
	・今後数年後に介護が決まっています。(難病なので確実に) どうしたらよいのか全く分かりません。話相手もおらず困っている状態です。参考になりました。ありがとうございました。
	・啓発劇おもしろかったです。特におじいさんとお父さん役の方自然な演技でした。
男性	・今日の事に心からありがとうと感謝いたします。私帰ったら同年代の人にたくさん話してあげるつもりです。私一人ではもったいない。
	・今回講演で話されたときに使われたスライドが小さくてもいいので紙面に印刷していただけたら良いと思いました。この場面でこの話をさせていたと書き込むこともできるので。劇、今回は良い方へ向かったけど、自分の家がそうならないとは言えないわけで、笑えるはずのシーンが笑えなかったり、いろいろ考えさせられるなどと思いました。講演にもありましたが普段から話しておくことの重要さも感じました。
女性	・上手に考えてられていました。とってもよかったです。
	・日ごろ何気ない介護のこと、劇ですごく楽しみながら再確認させていただきました。
	・在宅・家族・人の苦悩を垣間見ることが出来ました。
	・金子さんのお話は理路整然としてさすが金子さんの奥さんだなと思いました。鳥取の徳永進先生の話が聞いてみたいです。
	・とてもわかり易く介護について劇を通して説明されていたように感じました。また金子さんの講演は死をとりまくこと死の前後におこるべくことがイメージでき考えさせられました。ありがとうございました。
	・ありがとうございました。
	・初めて参加しました。介護看取りが特別なことでなく身近なこととして地域に浸透していけば良いと思います。会員数が増えることを願います。
	・啓発劇、わかりやすいストーリーでたのしく観させていただきました。毎年上手にされていて今後も楽しみにしています。
	・講演を聞いているときに冊子にメモをとれるページ(スペース)があるとうれしいです。
	初めての参加でしたが大変有意義に学習しました。劇はその通りでサービスを知らない方もおられます。かかえ込みもありますので適切なサービスは利用されるように話していきたいと思います。
・ゆっくり話して下さったのでわかりやすかったです。特に素晴らしかった劇はDVDにて配布したりYouTubelにて放映されてもよいのではないのでしょうか。まち協などの研修会に活用できると思います。	
・県内では地域差が大きいと思う。まだまだ発展途上の地域、成功しているところ等 実践されている地域住民のとり組みが知りたい。	
・一昨年父を看取りました。その後は私自身も自分や夫が亡くなることや娘たちはそうするのか ガンにり患したらどうするのか等々現実的なこととして考えることが多くなりました。今日参加して一人で考えるのではなく家族みんなで話し合いたいと思いました。	
・金子氏の話は アドバンスケアプランニング・DNARなど今国で言われている言葉が出てきて このフォーラムで言ってくれたのでとてもうれしかった。今後ダブルケア増えると思います。死の道すじ啓発していくことが大事だと思います。	